



特定非営利活動法人
日本健康事業促進協会

— Japan Health Project Promotion Society —

会報：Vol.9- No.1 / 2013年1月号

当協会に対する各種お問い合わせ・ご要望等がございましたら
e-mail: info@jhpps.org まで、ご連絡ください。

— 協会所在地 —

東京都中央区日本橋室町 1-8-7

www.jhpps.org

私ども NPO 法人 日本健康事業促進協会は、「人の健康は病気の予防に始まり、地球の健康は環境の保全による」を基本理念としています。

総合的な健康の維持・増進・回復をテーマにしたセミナーやフォーラムの開催、スポーツを通じた青少年の健全育成のバックアップ、地域の市民活動団体とのネットワーク作りを行います。

また健康関連素材の医学的研究のバックアップも行っています。

これらの活動を通して「人」個々の健康促進をサポートし、充実した人生を送ることのできる生活環境を作り上げることに寄与したいと考えています。

是非、皆様の御協力、御支援を賜りますよう、お願い致します。

【事業内容】

- 健康・予防医学に関する新技術の基礎データ・臨床データ取得の受託事業
- 健康・予防医学と健康維持・環境保全に関する、講演会・フォーラム・セミナー・イベント等の開催事業及び素材・製品・機器・技術の調査・研究事業とその成果の認定及び紹介・提供事業並びに素材・製品・機器・技術の認定事業及び紹介・提供事業
- メンタルトレーニングシステム構築とメンタルトレーニングを基

にした青少年・社会人に対する各種スポーツ指導を通じた青少年の健全育成事業

- 健康・予防医学・健康維持・環境保全とメンタルトレーニングシステム構築の各事業に関する国内外の情報収集活動事業及び団体・個人への研究会・勉強会を中心とした協賛・提携・参加等に基づく情報交換事業と人材交流事業
- 出版物の発行等による普及啓蒙事業
- その他、協会の目的を達成する為に必要な事業

【会 員】 協会の目的に賛同して入会する個人・団体（団体のみ、入会金・年会費を頂きます）

・ 団体 入会金：100,000 円 年会費：100,000 円

【機関誌】 年4回発行（ホームページに UP / 講演会会場などでは印刷物配布）：当協会推奨品に関する研究推移状況・学会発表内容・新製品案内や、関連フォーラム・コンサートのご案内、健康コラムを掲載

【その他】

* 会員の方が、当協会機関誌・ホームページで紹介する指定企業の指定製品をご購入される場合、10～20%の割引を受けられます。

* フォーラム、セミナーのご案内を優先してご案内します。

* 各種講演会、各種講座、フォーラム、セミナーを会員価格でご参加頂けます。

新年明けまして

おめでとうございませす

旧年中は大変お世話になり、誠に有り難うございました。

御陰様を持ちまして、当協会の主体事業であります代替医療物質の研究開発とメンタル・セミナーが大変ご好評を頂いております。また医療費軽減、地域経済活性化の大方策となる健康関連ポイント制度も、関係省庁、医師会、地域企業等のご協力を頂き、実証実験段階に至りました。

己歳の「己」の原義は胎児の姿を表すそうです。それは、生命の成長が一定に達して従来の生活に終わりを告げ、新しく生まれ変わると云う意味を持ちます。また己は知恵や財産をもたらず神ともされています。

本年も私どもは、プラウシオンとメンタル・ダウン対策の普及を含め健康力・元氣力UPに寄与し、また健康関連ポイント制度進展を目標に一層努力して参ります。

皆様には何卒倍旧のご指導、御鞭撻を賜りますと共に、新年が新生の年となりますことをお祈り致します。

平成二五年 元旦

特定非営利活動法人 日本健康事業促進協会

理事長 橋本政和

年年歳歳花相似 歳歳年年人不同

よく新年に言われる、「——年々歳々花相似たり 歳々年々人同じからず—— 自然界の花は時期がくれば毎年同じように美しく開くが、それにひきかえ、人の境遇は年々変わっていく」と、人の世の移り変わりを云う、有名な詩があります。

これは劉廷芝の「白頭を悲しむ翁に代わる」と題するもので、栄華の移ろいやすいことを嘆いた、無常感漂う内容の長い詩の一節です。

扱て、読み方、感じ方は人それぞれです。

ですから「白頭を悲しむ翁に代わる」からの流れを捨てて、「無常観漂う…」と云うネガティブなイメージを、この「年々歳々……」の部分だけを取ってポジティブに変えてしましましょう。

「自然界の花は時期がくれば毎年愚直に同じに咲くが、人生の経験は年々積み重なり成長となるのだから、決して前年と同じ人ではない」のです。

そう。何しろ赤血球にでさえ寿命があって、そ

れは平均 120 日。女性が気になる肌細胞のターンオーバーに至っては 28 日周期です。

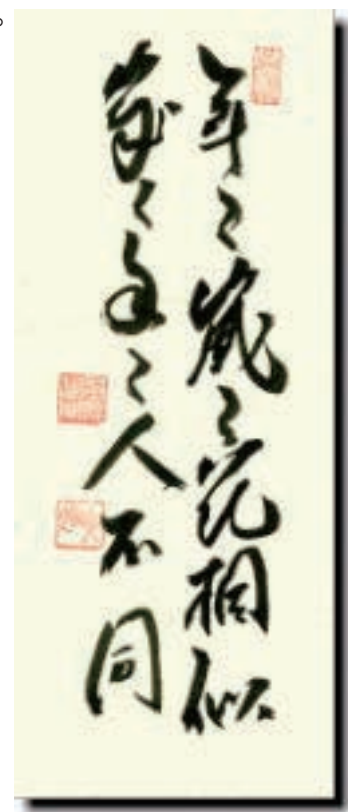
よく 3 日、3 月、3 年…と云う言い方をします。

「石の上にも三年」とか。

つまり、「三年前の自分は今は居ない」のです。細胞が全部入れ替わってしまっています。記憶というシステムで、自身を認識しているだけ。

3 倍すれば達磨大師の「面壁九年」。9 年も立てば、精神さえも入れ替わっています。

人も常々新生するのですね。



門松は冥土の旅の一里塚めでたくもありめでたくもなし



ご存知、一休禅師の作と伝えられる狂歌です。

お正月は本来、神様が地上におりてくる日です。歳神と言います。もともと門松は、新年の歳神様を招くために飾られるもので、神様が私たちの

家に降りて来られる時の目印です。

門松に松と竹が選ばれるのは、「松は千歳を契り、竹は万代を契る」と言われる事と、依代（よりしろ＝神の宿る場所）が永遠に続く事を願っての組合せです。確かに松も竹も気品が高い印象がありますし、根強い繁殖力で痩せ地にもよく耐えて生き続ける事から、「永遠」や「純心」などの象徴になっているようです。

なお、竹の節をからめて斜めに切って使用した場合、その切り口が「笑口」に似ている事から「笑う角に福来る」に絡めているとも言われています。

因みに、門松は31日に飾り付けるのを「一夜飾り」といって避けます。正月は神様をお迎えるのですから、一日だけでは神様を迎える誠意が足りないということになります。

また29日に立てるのは「九松」で「苦待つ」に通ずるので、28日までには立てます。

松の内とは、元日から門松を取りはずす日まで



いっきゅうそうじゅん
一休宗純は、室町時代の臨済宗大徳寺派の僧。

明徳5年1月1日（1394年2月1日）生まれ～文明13年11月21日（1481年12月12日）没

の期間です。歳神様を迎えて役目の済んだ門松は、普通、七草の7日に取り外しますが、地方によっては4日、6日あるいは15日までと様々です。

さて一休さんです。

「門松が出てくる元旦になると、皆がそろいもそろって『おめでとう、おめでとう』と言っている。

おいおい、一年経ったということは、それだけ大きく冥土に近づいたということだ。そのどこがおめでたいんだい。」と皮肉っています。

この歌は一般に流布している歌ですが、『一休道歌』には見当たらず、後世の変容のようです。『一休蝸川狂歌問答』には「門松はめいどのたびの一里づか馬かごもなくとまり屋もなし」という類似の歌があります。

しかし、これまたネガティブでいけません。正月からこれでは、新年早々、元氣が出なくなってしまいそうです。

ですから、これもポジティブに感想しましょう。「何やかや色々な物事のあった旧年が過ぎ、無事に命永らえ新年を迎えられた。確かに門松を見る度に冥土は近くはなるが、それを見れると云う事は命がまた一つ伸びたと云う事。ありがたい、有り難い」。

初詣も、「無事に新年を迎えられました。有り難うございます。おめでとうございます」と手を合わせるのが本場で、「今年は〇〇を宜しく」とか「今年こそ●●が□□になりますように」とかと神様をお願いするのは筋違いです。

日本の神様は、西洋の概念と違って、あくまで自然神です。自然神は、私たちの言動、行動をただひたすら見守って下さいます。そして一所懸命な志にエネルギーを別けて下さいます。

合掌（真言宗 僧侶 橋本観眞）

「健康関連ポイント制度」説明会のご案内

年明け早々になりますが、「健康関連ポイント制度」について、NPO法人日本健康事業促進協会関係者様を対象に説明会を開催致します。

この制度は、市、県をまたぎ、横断的な経済発展と国民の健康力UPを目指しています。すでに群馬県、埼玉県、山梨県、長野県でも数市が興味を持って頂いています。そこで、当該エリア外の方々にも情報共有とご理解を頂きたいと思い、一般への広報に先立ちご説明及び活動報告の上、ご協力をお願いをさせていただきます。

この期に、是非ご賛同を頂き、プライオリティをもってご参加頂きたいと思っております。

また前回ご参加頂きました方々に於かれましても、ご質問やご意見がございましたら是非ご参加ください。

日 時／1月15日(火)

10:00～12:00

場 所／東京文化会館

中会議室-1

(楽屋口になります)



内 容／ご挨拶：溝畑 宏（前 内閣官房参与）

全体説明：橋本政和（NPO法人日本健康事業促進協会 理事長）

仕組み説明：齊川 満（一般財団法人地域活性機構 副理事長）

連絡先／03-3272-8927（NPO法人日本健康事業促進協会）

当日緊急：090-4719-0077（西田）

*下記ご記入の上、メールもしくはファックスでご返信ください。参加登録の無い方の入室はできませんので、ご注意ください。 Mail: entry@jhpps.org Fax. 03-3272-8928

ご参加者

所属先名／

氏 名／

ご連絡先／